

関係省庁と連携したリスクコミュニケーション

食品安全委員会は様々な省庁と連携し、食品安全に関するリスクコミュニケーションや情報発信にも取り組んでいます。

意見交換会、親子向けイベント

2025年度は、食品中の放射性物質、食品添加物及び残留農薬等の安全に関し、消費者庁、厚生労働省、農林水産省と連携し、「食品安全に関する意見交換会(放射性物質、食品添加物及び農薬等)」と題して、全国4会場で一般消費者を対象とした意見交換会(対面及びオンライン)を開催しました。

また、「食べものの安全ってなあに?親子で学ぼう!体験しよう!」と題して、GOOD LIFEフェア2025(東京都、

9月)、みらいのたからばこ2025 in 大阪(大阪府、11月)に出展し、主に小学生とその保護者を対象に、食品中の農薬、添加物、放射性物質及び食中毒について学べるブース出展を行いました。ブースでは、パネル展示とそれに関連したクイズや塗り絵、ミニ講座を行いました。東京会場では約3,500名、大阪会場では約2,500名の方々にブースにお越しいただきました。



一般消費者向け
意見交換会



親子向けイベント
「親子で考える食の安全〇×クイズ」



親子向けイベント
「展示パネル(一部)」

トーク番組

食品安全の科学と国の制度、食品の安全リテラシーについて、国民の皆様楽しく考えていただくため、消費者庁が株式会社ユーザベースのNewsPicksとトーク番組を制作しました。

本番組に松永和紀委員が出演し、じゃがいもやカフェイン、農薬や食品添加物について、司会の成田修造さん、宮村優子さん、ゲストの杉浦太陽さんが感じていた身近な疑問についてフリートークを繰り広げています。また、

食品安全においては、体に摂り込む化学物質や微生物などの量を意識することが大切で、国の制度でどのように安全が守られているかなどについて、楽しくわかりやすく解説しています。

NewsPicksのコンテンツの中でも教育にフォーカスしたネット配信番組 EduPassion 及び YouTube で配信中です。



動画はこちら



<https://www.food-safety.caa.go.jp/np-syokuannliteracy>